



## 林さんの白菜



「土の力は目に見えないもの。人間の手によるものじゃないよ」と林さん。土の力で育つ白菜です。



虫は大体が外葉につくので、1枚むけば、虫食いがそれほど無い状態になります。



とても大きな玉の白菜もあるので、箱に入るよう大きさの違うものを組み合わせて箱詰めしています。

★土の力で元気に美味しく育った大玉白菜  
お鍋の美味しい季節になり、林さんの白菜が恋しい時期になりましたね。

昨年の白菜は暖冬の影響か「こんなに虫が出たことは無いよ」と林さんが言うほど虫の害が出た年でした。今年は9月頭に蒔いたものが長雨の被害を受け、9月半ばに蒔き直したそうですが、「虫が少ない時期に蒔いたからなのか、虫の被害は問題ないよ」とのこと。とはいっても、普通は無農薬栽培の白菜は虫食いだらけになるイメージがあります。しかし「土作りができていて、ちゃんとした時期に蒔けば、普通は虫は外葉だけだよ」と林さんは言います。

そんな林さんの畑の特徴は野草たい肥を使っていること。発酵させた野草たい肥を何十年も使ってきたことで「土に力がある」と言います。「長雨が降ってもサーッと流れる。普段から土作りをしているところとそうでないところの違いが悪天候の時ほど出るよ」

その原点は、昔ながらの土作りにあるようです。「昔は寒い時期はどこの農家も落ち葉を集めてたい肥にしたり、麦を蒔いたり土のための仕事をしたんだ。1年お世話になった分を土にお返しする時間だったんだ」

そんな気持ちで野草たい肥を入れ続けてきたことで、林さんの畑は土の力に満ちています。土の力で元気に育ち、寒さで甘く美味しくなった林さんの白菜。年末年始は林さんの白菜で楽しく元気に過ごして参りましょう。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

### 【産地情報】

◎年始の出荷は1月4日(水)から開始です。

◎今年も1年、有難うございました。新年も引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。